

## 経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

## ① 目指す姿と数値目標

## 企業使命

お客様との出会いを活力に、豊かな発想力で楽しみ、くつろぎを創造し、新鮮なライフスタイルを提案。社会とともに、活気に満ちた永続的企業を目指す。

直営店舗数  
30店舗

FC加盟店数  
49店舗

合計店舗数  
79店舗

## ② 中長期の経営戦略

## 1. 顧客体験の向上

清掃・接客を軸とした安心安全な運営。完全個室や店舗改装による顧客満足度向上。店舗別サービス提供とイベント実施による稼働向上。

## 3. 新業態開発

複合カフェ以外の新規業態開発。顔認証システムやAI導入、レーシングシミュレーターなど先端技術やコンテンツの積極導入。

## 2. 顧客獲得と再訪促進

SNS活用、当日予約システム、多言語対応による新規顧客獲得。利用実績データ活用による既存顧客の掘り起こし。

## 4. システム事業の拡大

リアル店舗ノウハウを活かしたシステム開発。株式会社GSSLABなど企業との協力によるシステム強化。新システム商材開発と販路拡大。

## ③ 対処すべき課題

## ① エンターテインメント事業の競争環境対応

- ・ 娯楽の多様化と生活様式変化に伴う市場競争激化への対応
- ・ 新型コロナからの人流回復に伴う経営環境改善の維持

## ② システム事業の成長強化

- ・ 人員増員と人材育成への注力
- ・ 様々な業態への販路拡大
- ・ AOKIホールディングスグループへの省人化システム導入

## ③ 経営環境の不透明性への対処

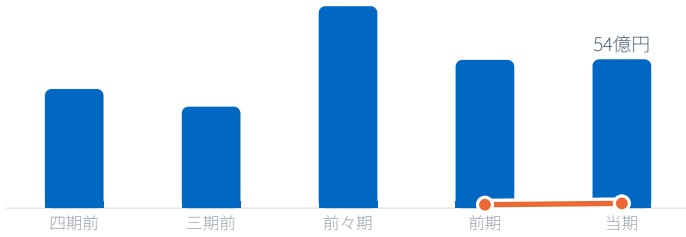
- ・ 新型コロナウイルスの水面下での流行対応
- ・ 材料価格高騰や光熱費コスト上昇への対応
- ・ 個人消費回復とインバウンド需要の取り込み

## 面接で使えるポイント

- ・ 自遊空間は第1号店出店から20年以上運営。業界リーディングカンパニーとしての継続的事業展開。
- ・ 2018年2月に自動入退場システムで完全セルフオペレーション店舗実現。先端技術活用の実績。
- ・ 株式会社GSSLABとの資本業務提携によるシステム開発強化で、新規業態開発に積極挑戦。

証券コード 3326

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高  
54億円営業利益率  
3.2%財務健康度  
28点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 27.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収  
557万円

サービス業内 308位/524社

平均年齢  
46.1歳

サービス業内 50位/527社

平均勤続  
14.9年

サービス業内 35位/527社

女性管理職  
2.9%

サービス業内 354位/371社

男性育休  
0.0%

サービス業内 296位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: (株)ランシステム【3326】：決算情報

